

岸和田市庁舎建替えに関する 市民ワークショップ

実施報告書

令和元年 10 月

第1回 岸和田市庁舎建替えに関する市民ワークショップ

■概要

日時 令和元年7月7日（日） 10:00～12:00

会場 岸和田市役所新館4階 第1委員会室

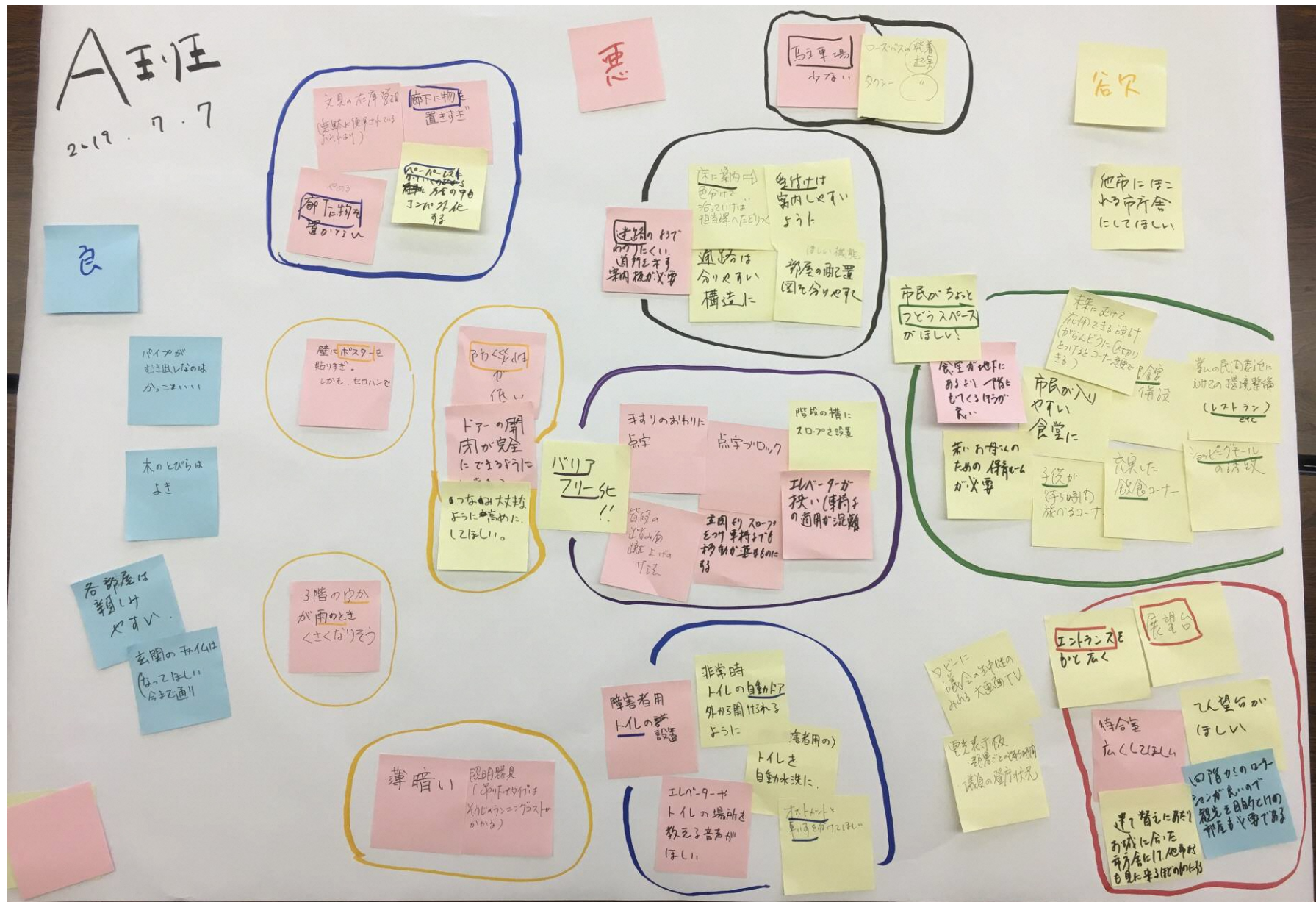
テーマ 『現庁舎の課題を見つけよう』

参加者 15名

■当日の実施風景



■各班のワークシート（A班）



子音讀心配境

お城の
ある景観

ベビードット
が置いて
ある

伸縮材
待合
2P-2

通路

悪か/悪か？
一様な
職階席順
やりくり
上手

1Fのトイレ
電動車がす
だと入ね

多喜路口
表示
あまりわがやない

多高語。
表示。
おじいちゃん。

ろくがのやうに
せまい

子有て閑坐の課。
地下にあると。

カウンタ-
ない課も
ある

食堂
利用しにくい

食堂
利用しにくい

通足各
せまい

市民/3
を意
しない

その都
改め
ニ

天井の低くて圧迫感がある。

天井の
低く
圧迫感

狹い。
通路は

卷

室内空间

室内空间

方災の

地震が来たう
う下や事務
ペースの棚の
にあるかも知

24/2/2020

1. 活用・分散型？

Al lot.
に就いた。
斉念(イタ)
地域の発展
の利便。
・技能の普及
(IT 活用)

交流240-240集

観光ポイント

観光地
（12月）
方合.

観光スポット
にふまけたいの
庁舎にある。

觀光研習

岸和田市庁舎建替えに関する市民ワークショップ 実施報告
第1回

■意見のまとめ（類似意見は集約）

分類		良いところ	悪いところ	求めるもの
行政サービス	窓口・案内・待合の機能	●入口に案内窓口が2箇所。 ●番号カードを取るところが以前よりわかりやすい。 ●臨機応変に窓口スペース、待合スペースを工夫している。	●迷路の様で分かりにくい。 ●エレベーターやトイレの場所を教える音声欲しい。 ●待合室を広くしてほしい。 ●カウンターが無い課もある。	●床の案内（色分けした矢印）に沿って行けば担当課へ辿りつくように。 ●通路は分かりやすい構造に。 ●受付は案内しやすいように。 ●部屋の配置図を分かりやすく。 ●待っているとき、今何番迄進んでいるかを表示。 ●1Fロビーの充実。 ●エントランスをもっと広く。
	市民交流・観光・景観	●幼稚園、保育園の子どもたちの作品が飾られている。 ●四階からのロケーションが良いので観光を目的としての部屋が必要。 ●景観に合った庁舎が良い。 ●お城が近い。	●幼稚園、保育園の作品を飾る場所が暗い。	●市民が集う、交流できるスペース。 ●市民が企画運営するイベントスペース（ギャラリー1つ）。 ●ロビーのところに子ども～おとながくつろげるスペース。 ●他市に誇れる市庁舎にしてほしい。 ●お城に合った市庁舎にして、他市からも見に来るものにする。 ●観光スポットになるくらいの庁舎にする。 ●展望台が欲しい。 ●食堂からお城などが見えるように。
市民交流・観光等		その他の導入機能	●郷土資料を気軽に見ることができない。 ●駐車場が少ない。 ●食堂を地下よりも1階にする方がよい。	●業務の民間委託に向けての環境整備（レストラン etc）。 ●ショッピングモールの誘致。 ●市民が入りやすい食堂。 ●充実した飲食コーナー。 ●ちょっとホッとできるカフェ。 ●図書館と複合施設に。郷土資料館も設置。 ●ミニライブラリー。 ●新しいニュース等をまとめた場所。 ●電光掲示板で、部署毎の待ち時間、議員の登庁状況を表示。 ●ロビーに議会の生中継を観られる大画面TV。 ●携帯電話を充電できる場所。 ●ローズバスの発着起点。タクシーの発着起点。 ●イベントのチラシはまとめてほしい。 ●市民と行政が向き合うスペース。

岸和田市庁舎建替えに関する市民ワークショップ 実施報告
第1回

分類		良いところ	悪いところ	求めるもの
庁舎として備えるべきこと	庁内の設備・執務環境	●一様な職階席順になっている。 ●関係・連動する課が近くて良い。	●廊下・通路の幅が狭い。廊下にロッカー等の物を置きすぎ。 ●市民目線に立った各課の配置を。 ●機械板などが低い。 ●吊り下げタイプの照明器具は掃除のコストがかかる。 ●3階の床が、雨のとき臭くなりそう。	●ペーパーレスになっていくのだから庁舎の中もコンパクト化する。 ●未来に向けて応用できる設計（間仕切りなどで変更できる）。 ●AI、IOT に対応した庁舎（「分散」も必要）。
	バリアフリー		●手摺の終わりに点字を。 ●点字ブロックがない。 ●玄関からスロープを付け車椅子でも移動が楽なものに。 ●エレベーターが狭い（車椅子の適用が困難）。 ●通路が狭く、車椅子利用者や聴覚・視覚障がい者にとってわかりにくい。 ●利用者に合わせたカウンターの高さになっていない。 ●階段の段差がきつく、手摺も2段になっていない。 ●多言語の表示があまりわからない。 ●トイレのバリアフリーが不十分。（障がい者、子ども連れなど）	●バリアフリー化。 ●見た目より使いやすさ、安全性を。 ●階段の横にスロープを設置。 ●非常時にトイレの自動ドアを外からも開けられるように。 ●障がい者用のトイレを自動水洗に。 ●障がい者用トイレをオストメイト用と車いす用に分けて欲しい。
	子ども対応	●ベビーベッドが置いてある。 ●階段の幅は十分あり子どもと手を繋いでもすれ違える。	●子育て関連の課が地下にあること。 ●子育て関係課はベビーカーで入れない。（カウンターが1人分で区切られていて狭い。）	●保育ルームが必要。 ●プレイルームの様な、市役所を利用の際に子どもが遊んで過ごせる様な預かり所。 ●待ち時間に子どもが遊べるキッズコーナー。 ●子育て関連が一つのフロアで用が済ませるように。保育に関する部署をまとめてほしい。 ●保育の窓口も番号（チケット）制に。
	防災対策		●防災性が低い。 ●極めて低い安全管理。 ●浸水、津波の対策。 ●地震が来たら廊下や事務スペースの棚の上にある物が落ちて危険。 ●廊下などに物が置かれている。（防災面で危険） ●ドアの開閉が完全にできるように（非常時）。	●津波でも大丈夫なように重要機能を高いフロアに配置してほしい。 ●防災についてあげ底にしては（1階をピロティにするなど） ●防災対策の部屋。 ●防災のためのコミュニティラジオの設置。ラジオきしわだ。 ●欲しいものは職場を見る目。危険性や効率面など。

岸和田市庁舎建替えに関する市民ワークショップ 実施報告
第1回

分類		良いところ	悪いところ	求めるもの
庁舎として備えるべきこと	雰囲気・デザイン	●各部屋は親しみやすい。 ●玄関のチャイムは今まで通り鳴ってほしい。 ●天井が高いところが多い。 ●パイプがむき出しなのは格好いい。 ●木の扉は良い。	●庁内が暗い（照明、天井の低さ）。 ●全体的に暗い、地味、働きやすそうではなさそう。 ●溢れているゴミ箱がある。 ●壁にポスターを貼りすぎ（しかもセロハンで）。	●高い天井を活かして上の方に看板が欲しい。
	その他	●やりくり上手。	●議会図書室は設置されているのか？ ●議場の椅子は市民を大切にしていない。 ●議会の議員椅子のバリアフリー。 ●市民と外来者を意識しない…。	●広い視野で見ているか？観えているか？ ●地域の公共施設の利用。機能の分散（IT活用）。 ●将来60年先を考慮した発展的機能。 ●担当職員は着工するまでは移動しないでください。 ●市民との対話を大切に。

■第1回WSの総括

第1回WSでは、庁内の見学も踏まえて、主には庁舎利用者の目線から、案内等の分かりやすさ・利便性、施設のバリアフリー、災害への不安などを中心に意見を聴取し、どの班も概ね課題と感じているポイントは共通していると捉えられる。

新庁舎の方向性に関する意見としては、「コンパクト化」といった意見もある一方で、「将来を見据えた規模の確保」や、「市民交流スペース」「観光スポットとしての機能」「図書館・資料館との複合化」といった最低限の役所機能にプラスアルファの機能が欲しいという意見も見られた。

第2回 岸和田市庁舎建替えに関する市民ワークショップ

■概要

日時 令和元年 8 月 4 日（日） 10：00～12：00
会場 岸和田市役所新館 4 階 第 1 委員会室
テーマ 『望ましい市民サービス機能』や『庁舎に備えるべき交流・観光機能』
参加者 15 名

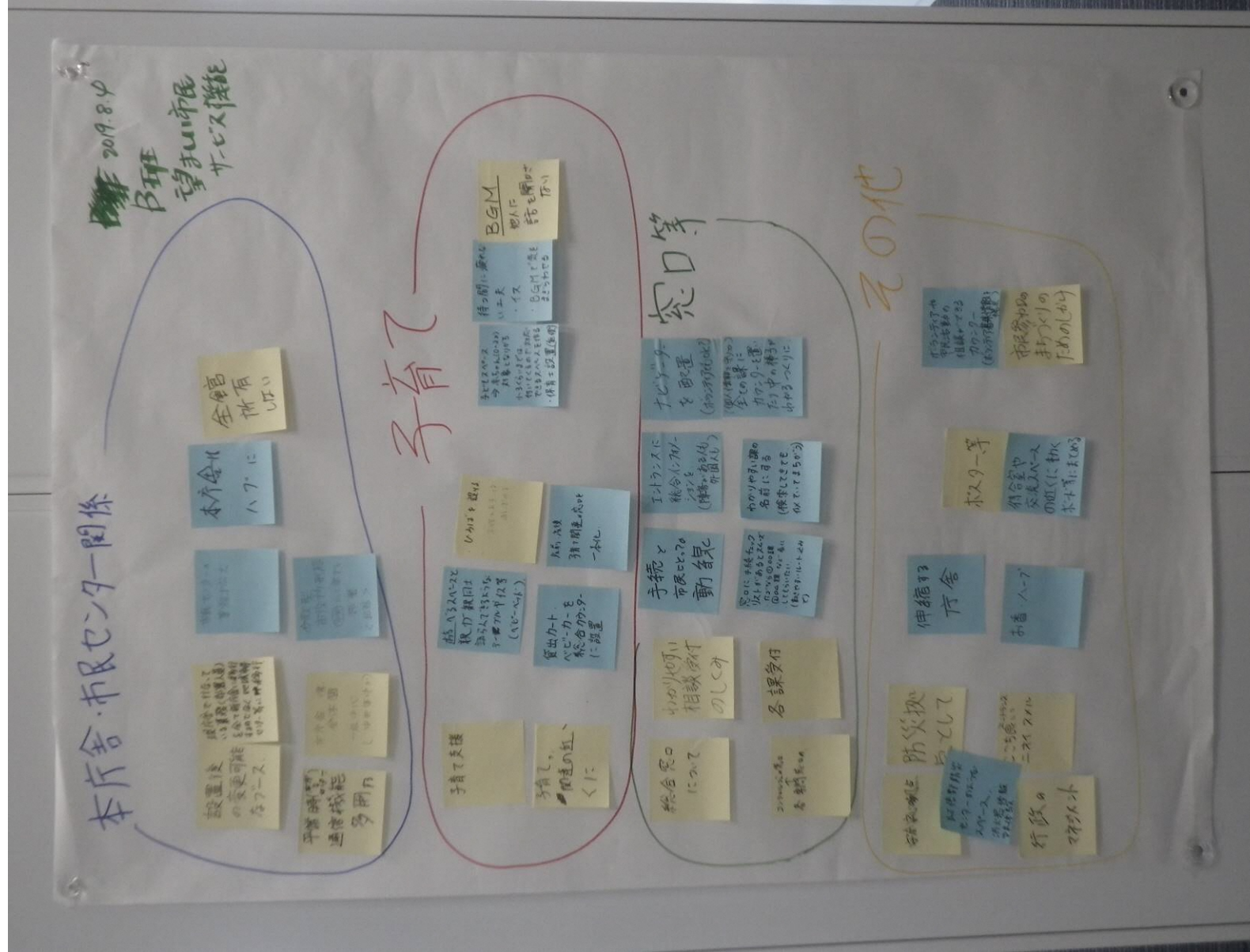


■各班のワークシート（A班：望ましい市民サービス機能）

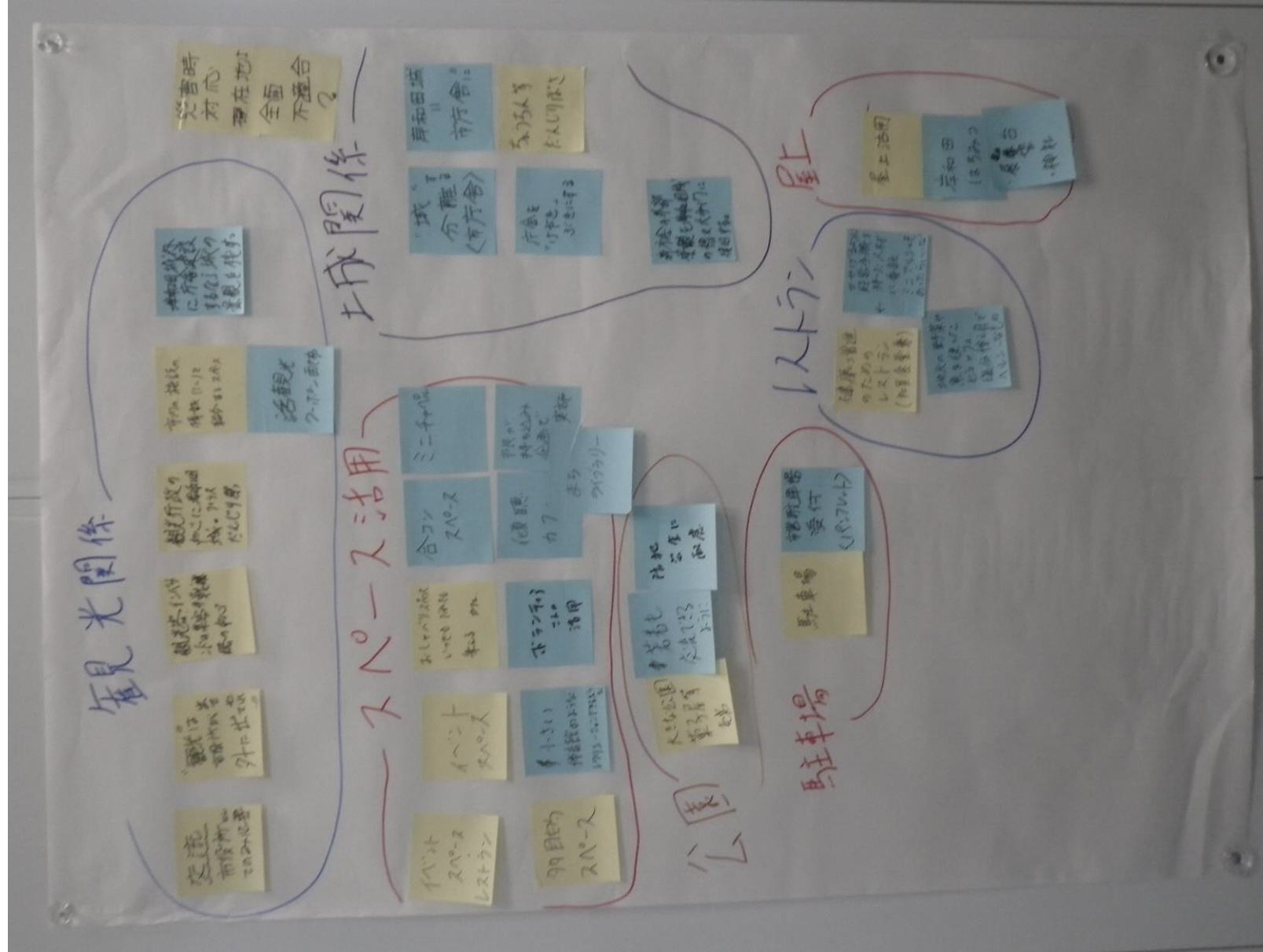
A班 2019.8.4
望ましい市民サービス機能

市民生活に 関する 情報発信 の場	市民生活に 関する 情報発信 の場	電光掲示板 (外から 見えない でいい)				
市民生活 に関 する 議会	固定された 椅子 いらない	議会での 小規模な 会議室 を設ける (小規模な 会議室)	会議室 の設け方	形を変えて 議論の 場		
税務事務	公共事業 の申請 (申請書)	来庁して 手続きを 行う という 形式	e-TAX 方式			
市民課 担当業務	介護サービス の申請 書類 の提出	介護サービス の申請 書類 の提出				
市民生活 の場	市民生活 の場	市民生活 の場				
道路管理 下流地区 の歩道	各課 のセッション にならない 受付窓口	何でやる 課				
受付	何課も何課という 表示を 設置する 目録の 作成	窓口の 表示 を 大きく する	窓口の 表示 を 大きく する	窓口の 表示 を 大きく する	窓口の 表示 を 大きく する	窓口の 表示 を 大きく する
防災 機能	防災 機能 (防災機能)	防災 機能 (防災機能)	防災 機能 (防災機能)	防災 機能 (防災機能)	防災 機能 (防災機能)	防災 機能 (防災機能)
市民生活	市民生活 の場	市民生活 の場	市民生活 の場	市民生活 の場	市民生活 の場	市民生活 の場

■各班のワークシート（B班：望ましい市民サービス機能）



■各班のワークシート（B班：庁舎に備えるべき交流・観光機能）



■意見のまとめ（望ましい市民サービス機能）（類似意見は集約）

分類	求めるもの	具体例
市民生活にかかわる情報発信の場	●各市民センターの情報提供。 ●外からも見ることができる電光掲示板。 ●市内の小中学生の絵画の展示（学校単位、定期的に入れ替え）。 ●ボランティアや市民活動の相談ができるカウンター ●議会関連の情報発信（映像放映）。	●エントランスや待合室、交流スペースの近くに動くボード等にまとめる。 ●ボランティアの募集状況を掲示する。
市議会（傍聴）	●固定された椅子や机は不要。 ●議会の場に小さな子どもを連れて入れる。	●議場はレイアウトを変えて議論可能なようにする。 ●子どもの泣き声が外に漏れないスペースを設ける。（小さくて良い）
納税業務	●公共事業の電子申請（許認可）。 ●本庁サービスを市民センターでも、もう少し展開。	●e-tax 方式の導入。
市民センター	●介護サービスを市民センターで行って欲しい。 ●設置後の変更可能なブース。 ●市民センターの強化、本庁と市民センターの連携強化。	●本庁舎はハブに（市民センターの業務拡大）。 ●現庁舎で行っている業務（部署人員）を全て新庁舎に移行するのではなく、地域市民センター等に移行
受付・窓口	●各課で分断されない受付窓口。 ●福祉関係の申請窓口（＝センター化）。 ●目線の高さで窓口番号などの案内をする。 ●案内板を各相談窓口でデジタル化する（大きくわかりやすく）。 ●エントランスは広く天井は高く。	●総合窓口で案内人・コンシェルジュを配置。 ●分かりやすい課名や相談受付の仕組み（なんでもやる課など）。 ●待ち時間表示（時間の短縮化） ●人ではなくデジタルの技術を活用する。 ●手続きと市民の動線の関係を明確にする。（介護なら①〇〇課、②△△課などの一覧表やルート図の作成） ●（個人情報も守りつつ）全ての課にカウンターを設置したり、中の様子がわかる作りに。
子育て	●子どもが遊べるスペースと親同士が団欒できるようなテーブルやイス等（ベビーベッド） ●貸出カート、ベビーカーを総合カウンターに設置。 ●保育士設置（無償）。 ●他人に話を聞かさない（プライバシーを確保）。 ●待つ間に疲れない工夫	●産前、産後、子育て関連の窓口を一本化。 ●子どもを預ける、遊ばせることが出来るひろばを設ける。 ●子どもスペース⇒赤ちゃん（0～2歳）対象となりがち。小3くらい迄は付いてくるので対応できるスペースを作る。 ●子育て関連窓口の近くに、各種支援機能を配置。 ●BGM で気を紛らわせる。

岸和田市庁舎建替えに関する市民ワークショップ 実施報告
第2回

防災拠点	● 防災拠点として、安全安心な拠点。 ● 停電しても業務継続できるようにしてほしい。	● 阿倍野防災センターのようなスペース（消火器体験、揺れ体験）。 ● ソーラーを使っの電力を補給し電気代を少なくする（災害時の電源確保も含む）。 ● 排水した水（雨水など）を貯水する。
バリアフリー	● 点字ブロック表示する。音声案内。通路広く（現状が狭い）。	● 点字ブロックを絨毯についているものにしてほしい。 ● デジタルに対して音声を通して案内を聞けるようにする。

■ 意見のまとめ（庁舎に備えるべき交流・観光機能）（類似意見は集約）

分類	求めるもの	具体例
交流スペース	● クラブ活動の発表場所の提供（小・中・高対象）。 ● 情報発信を兼ねた市民交流スペース。 ● イベントスペースや多目的スペース。 ● いつでもだれでも集える団欒スペースやカフェ。 ● 交流関連スペースは市民センターにあるので十分。	● 待合スペースも交流のスペースとして兼用。 ● 学生達が勉強できる（図書館の代わりになるような）。 ● ガラス張りは暑いから避けて欲しい（するなら対応必要）。 ● レクリエーションできるような小さい体育館のようなスペース。 ● 合コンや傾聴カフェのように様々な人が利用できるように。 ● 市民が持ち込み企画を実施。 ● まちライブラリー。
観光関連施設	● "観光"は市役所には不要ではないか。 ● 岸和田城と両立する観光機能。（観光客、インバウンドの集客の観光行政の中心に岸和田城。プラスだんじり祭り。） ● 市内の情報（ミニ）を紹介するスペース。	● 観光クーポン配布。
景観など	● 建て替えに伴い環境整備。 ● 景観を考慮した庁舎。 ● 環境（お城）との調和。	● 環境や城との調和、提灯等のだんじりの雰囲気。 ● 歩車を分離した動線。 ● 庁舎を「けやき」葺きにする。 ● 新庁舎の外部 景観を岸和田城の櫓や大手門に復旧する。
公園	● 大きな公園 菓子屋、売店等。	● 若者も交流できるように。 ● 防犯、安全に配慮。

岸和田市庁舎建替えに関する市民ワークショップ 実施報告
第2回

集客施設	●食堂・喫茶店（景色の良い 最上階）。	●タニタの様な興味を引き人々が健康増進を意識してくるようなレストランがいいのでは（社員食堂兼用）。 ●地元の野菜や魚を使ったビュッフェ、塩分控え目でヘルシーなもの。 ●レストランが稼げるように経営手腕を持った人材に委託。ミニマルシェもあればなおよい。 ●スタバなど有名なコーヒーハウスを持ってくる。 ●二の丸公園におさるの復活。
屋上	●屋上活用	●祭りの時に上から観れて、その時だけ入場料をいただく。 ●岸和田はちみつ。 ●展望台、神社。
駐車場	●駐車場。	●観光バスを止めるスペース。 ●市営駐車場受付（観光駐車場）にパンフレットを設置。
トイレ	●多目的トイレ	●LGBT や車イス（電動）への対応。 ●被災時下水を直結して水洗トイレ設営できるように。

■第2回WSの総括

分かりやすい窓口・案内機能や、だれにでもやさしいバリアフリーな施設整備、防災対策などについては、計画・設計において、当然ながら、各種基準類を満足することはもちろん、十分配慮した検討を行う内容である。

新庁舎に導入する機能のうち、“市民サービス”について、エントランスは広く、開放感はあるものの、総合案内でわかりやすく、また、待合や交流スペースも十分な広さがあり、そのスペースで情報を得たり、キッズスペースで遊ぶ子どもを見ながら親同士が団欒できるような庁舎が理想の庁舎像となった。

“交流・観光”といった観点について、新庁舎の外観は岸和田城や周辺の環境・景観に配慮し、内部には市民が利用できるレストランやカフェがあり、展望スペースからお城を眺められるような庁舎とすることで市民交流や観光客のくつろぎの場としても利用できる庁舎が理想の庁舎像となった。